

# 患者さんへ

## 「骨脆弱性を有する整形外科疾患の治療評価」について

### 1. はじめに

臨床研究とはより良い診断や治療のために医学的なデータを得るさまざまな研究のことを言います。今回の研究は、診療記録・画像検査・血液検査等の情報を用いて調査する研究です。

### 2. 研究について

【目的】骨脆弱性を有する整形外科疾患に関連するリスク因子の解明や最善の治療法を決定するため

【対象】骨密度が低下した骨粗鬆症かつ、上下肢、脊椎の骨折や変形性関節症を有する患者さん

【方法】

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、受傷日、術式、採血データ、画像データ、自己記入式アンケート結果 等

【研究に用いる試料・情報の提供方法】

提供先：市立豊中病院 提供方法：電子媒体

【研究予定期間】研究許可日 ～ 西暦 2025 年 3 月 31 日

【研究主催機関・研究代表者】

市立豊中病院 整形外科 柏井 将文

【研究組織】

＜共同機関・責任者＞ 星ヶ丘医療センター HP の患者さんへのお知らせ参照  
<https://hoshigaoka.icho.go.jp/>

### 3. プライバシーの保護

この研究で得られた情報を取りまとめるために、共同研究機関にあなたの情報を提供しますが、あなたを特定できる情報は記載しません。また、この研究結果は学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できないように配慮され、あなたのお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

### 4. 研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

### 5. 研究責任者への連絡

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく研究責任者に申し出てください。



担当診療科： 星ヶ丘医療センター 整形外科

研究責任者： 難波 二郎

連絡先電話番号： 072-840-2641

<共同研究機関・研究責任者>

栗山幸司・市立豊中病院・部長

堀木充・関西労災病院・手外科部長

中川玲子・関西労災病院・整形外科副部長

西本俊介・関西労災病院・医員

鈴木浩司・関西労災病院・医員

難波二郎・JCHO 星ヶ丘医療センター・部長

片岡利行・JCHO 星ヶ丘医療センター・部長

安井行彦・JCHO 星ヶ丘医療センター・医長